

平成30年度企業連携型輸出促進モデル事業

実施結果報告会の開催

一般社団法人 日本木材輸出振興協会

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

農林水産省においては、2020年に農林水産物・食品輸出額を1兆円とする目標の前倒し達成を目指して、政府全体として農林水産物の輸出促進に向けて、積極的に取り組むこととしているところです。

当協会では、平成30年度木材需要の創出・輸出力強化対策のうち高付加価値木材製品輸出促進事業のうち企業連携型木材製品輸出促進モデル事業の一環として、東京都において実施結果報告会を開催いたします。

参加をご希望される方は、**3月8日(金)**までに当協会ウェブサイトより、もしくはFAXでお申し込みください。なお、当協会ウェブサイトによるお申し込みは、下記のリンク先にアクセスし、申込の手続きをお願い致します。

<http://www.j-wood.org/apply/f190319>



(お問合せ)

(一社)日本木材輸出振興協会

川面(かわづら)、池田、上島(うえじま)

112-0004 東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル 4F

tel 03-5844-6275 fax 03-3816-5062

E-mail: info@j-wood.org

高付加価値木材製品輸出促進セミナー

～企業連携型木材製品輸出促進モデル事業実施結果報告会～

次 第

日時:2019年3月19日(火)

会場:日中友好会館 大ホール(東京都文京区後楽1丁目5番3号)

- I. 主催者挨拶 (13:00～13:05)
井上 幹博(一般社団法人日本木材輸出振興協会 事務局長)
- II. 来賓挨拶 (13:05～13:10)
(未定)
- III. 取組事例の報告
1. 中国向け木造軸組部材の販売促進 (13:10～13:40)
ポラテック株式会社 馬 俊
2. 海外向けスギの大径木赤身材と表層圧密製品の販売促進 (13:40～14:10)
ナイス株式会社 青木 良篤
3. 台湾向け国産材製品の輸出促進 (14:10～14:40)
台湾徳島木材輸出グループ 中山 康博(有限会社番匠中山)
4. 海外向け製材品の普及PRと販売促進 (14:40～15:10)
愛媛県産材製品市場開拓協議会 平野 大輔(株式会社鶴居商店)
- 休 憩 (15:10～15:20)
5. 海外向けスギ等製材品の販売促進 (15:20～15:50)
くまもと県産木材輸出促進協議会 西條 陽一
6. 東南アジア向け国産材製品の販路開拓 (15:50～16:20)
豊永林業株式会社 中前 徳明
7. 中国向け内装材等の販路開拓 (16:20～16:50)
尾鷲林政推進協議会 塩崎 弘享(森林組合おわせ)
- IV. 総括 (16:50～17:20)
企業連携型輸出促進モデル事業選定委員長代行 片岡 辰幸

(FAX) 03-3816-5062

平成 31 年 月 日

一般社団法人日本木材輸出振興協会 行

「企業連携型木材製品輸出促進モデル事業実施結果報告会」参加申込書

会社・団体名	(ふりがな)
職 名	
参加者名	
住 所	(都道府県・市町村名のみで結構です)
E-mail 又は 電話番号又は FAX 番号	
	今後、当協会からの情報を <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない
講師への質問	

※ ご記入いただいた情報は、日本木材輸出振興協会で適切に管理します。